



地域安全ニュース

令和2年2月号

みんなで作ろう安全安心のまち

～犯罪・交通事故のない社会の実現を～

奈良県警察から令和元年の特殊詐欺被害状況が公開されました。平成30年と比較すると、被害件数が大幅に増加し、人口当たりの被害率が全国でワースト10に入るほどとされています。また、香芝市の被害は5件で約730万円でした。奈良県下市町村で8番目に被害件数が多く、決して少なくない被害となっております。

奈良県内特殊詐欺被害状況

	奈良県	香芝市
被害件数	175件	5件
被害金額	約2億3840万円	730万円

詐欺を防ぐために大切な3つのこと

手口を知っていること	誰かに相談すること	電話機に対策すること
詐欺師は自治体や金融機関の職員、警察官など、色々な身分を名乗り、その手口は様々です。県警察から配信している「ナポ君メール」や「やまとの安全」や、この地域安全ニュースは各管轄のホームページにバックナンバーを掲載していますので手口を知る参考にしてください。	昨年県警に寄せられた特殊詐欺の相談は4,700件以上で、家族や友人に相談したことで騙されなかった方が沢山います。お金の話が出れば、必ず誰かに相談するようにしましょう。	被害のうち75%は固定電話にかかってきた電話が発端となっています。自宅の電話を防犯電話(迷惑電話防止機器)に替えたり、在宅中も留守番電話に設定し、詐欺師からの電話を直接受けないようにしましょう。

電話でお金のお話が出れば、詐欺を疑って、一度電話を切り、**家族や警察に相談**などしましょう。

警察相談ダイヤル #9110

香芝市生活安全推進協議会